

乳児院は様々な事情で家庭での養育が困難な乳幼児をお預かりし、24時間体制で養育している、県内唯一の施設です。

■どんな時に利用できるの？

保護者が病気や怪我で入院

経済的理由 家庭環境の問題

もうすぐ次子出産

子育てに強い不安がある など

■お預かりまでの流れ

最寄りの市町村子育て支援担当窓口、福祉事務所、児童相談所、あるいは乳児院にご相談ください。

受け入れ（入所）の決定は、児童相談所が行います。短期間の入所も可能です。

看護師・保育士・管理栄養士等の専門スタッフが大切にお預かりします。

○子育て支援事業○

乳児院では地域の子育て家庭のために さまざまな子育て支援事業を実施しています。

♡ ショートステイ ♡

保護者の病気・出産・出張・冠婚葬祭・育児疲れなどの理由で、一時的にこどもを養育できないとき

- 対象児童：おおむね生後1ヶ月～3歳頃までの元気なこども
- 対象地域：県内全域
- 利用期間：原則6泊7日以内（日帰りも可能）
- 利用料金：1日2,500円以内

お問い合わせは、お住まいの市町村役場へ！

♡ 病児保育 ♡

仕事や家庭の都合で、病気の乳幼児を養育できないとき

- 対象児童：生後2ヶ月～就学前
- 対象の病気：風邪や嘔吐下痢などの日常かかる病気
- 対象地域：徳島市・小松島市・勝浦町・上勝町 佐那河内村・石井町・神山町・松茂町 北島町・藍住町・板野町・上板町
- 利用料金：1日1,800円以内

※当院ホームページ掲載の「病児保育事業利用申請書」を医療機関で記載いただいてからの予約となります。

🍼 ハローベビーすくすく 🍼

＼ 育児の悩み、一緒に考えましょう！ ＼

授乳・離乳食・沐浴・オムツ替えの体験などを行っています。

日時：お電話で確認ください

お問い合わせは、乳児院（0885-32-0555）へ！

子育てスペース にこにこほっぺ

ふれあい遊びや季節の行事をしています！ 子育て相談もできます。子育て仲間づくりにも♪

日時：毎月第3金曜日 10:00～11:30

対象：在宅で育児中のおおむね3歳程度の児童と家族

申込：毎月1日から、電話受付（先着順）

★ ご寄付・ご寄贈 ありがとうございます★

<個人>

- ◆赤木様 ◆秋成様 ◆大坪様 ◆大橋様 ◆加賀谷様 ◆川田様 ◆河野様 ◆佐野様
- ◆高木様 ◆出羽様 ◆福野様 ◆宮城様 ◆都様 ◆門司様
- ◆萬様 ◆渡部様 ◆その他、匿名の皆様

<企業・団体>

- ◆青木貿易（株）様 ◆オーガニックファーム那賀川（株）様
- ◆沖洲婦人会様 ◆サニーズファーム様 ◆昭和婦人会様
- ◆（株）誠和様 ◆（有）瀧口工務店様 ◆（株）美管理様
- ◆100万人のクラシックライブ様 ◆毎日牛乳様 ◆100人サンタ様

（令和4年11月～令和5年10月まで）



徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院

〒773-0015 徳島県小松島市中田町新開2-2

TEL：0885-32-0555 FAX：0885-32-8822

徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院だより

「やっとさー！」

子育ての専門スタッフが、24時間体制で乳幼児を養育している徳島県内唯一の施設です



広報誌名「やっとさー！」の由来

徳島名物 阿波おどりのかけ声、「やっとさー」。「久しぶり、元気だった？」という意味があるといわれていることばです。このことばを聞くと、こどもたちはワクワク！心もからだも踊り出します♪

令和5年4月1日、徳島赤十字乳児院は、隣接する重症心身障がい児・者療育の病院機能をもつ福祉施設「徳島赤十字ひのみね医療療育センター」と組織を統合し、「徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院」となりました。

X (旧 Twitter) しています



@tokushima\_nj

徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院

徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院

検索



# ★ 乳児院の赤ちゃんのいちにち ★

## ミルクと離乳食

食べ具合や口の動きを  
見ながら丁寧に

「あーん」「もぐもぐ」「ごっくん」「おいしいね〜」  
とたくさん声をかけながら、食事をすすめます♡

みかん  
ブロッコリー  
トマト  
などを細かく刻  
んでいます▶



月齢に合わせた離乳食を提供。  
やわらかい果物は小さく刻み、  
おかずはペースト状にしています



### - Point -

子どもが持ちやすいスプーンを用意して、持ちたいときに握ればOK、手づかみOK、こぼしてもOK  
**自分で食べようとする気持ち**を大切にしたいですね  
泣いたりぐずったりして食事に気が乗らないときは、抱っこや外を眺めるなどして気分転換を図るようにしています

おなかすいたね〜  
ミルク飲もうね♡  
ごくごく、おいしいね！



## 沐浴

お風呂に入ると  
気持ちいいね♡



足を洗うね〜♡  
気持ちいいね〜♪

声かけを行いながら、指の腹  
や手のひらで丁寧に体を洗  
います



お湯をためて湯船も入ります  
お湯の温度は夏は38℃~40℃  
冬は40℃前後に設定しています。

### - Point -

首やワキなど、しわに隠れて汚れが  
溜まりやすいので念入りに  
洗い残しがあると肌荒れの原因に  
なるので、気を付けています  
保湿も忘れずに!!

## あそびの様子



ハイハイやつかまり立ちの  
子どもも元気に動き回  
ります  
院庭に出ると、年上の子が  
声をかけてくれます  
赤ちゃんは皆のアイドル♡



## “あなたがいてくれてうれしい”を伝えよう

顔を見てあやしながら、家事をしながら、授乳のとき、オムツ替えのとき、寝かしつけるとき、何でもないときも、  
名前に込めた願いを思いながら、**ゆったりほっこり**した調子で名前をいっぱい呼んであげましょう♡  
頭をナデナデ、手足をニギニギ身体に触れながら呼んであげるのもオススメです♡  
“あなたがいてくれてうれしい”という気持ちが伝わって、育ちの根っこを太らせます。

だけど幼い子どもとの生活は、段取りが乱され非効率的で、イライラ爆発しそうにもなります。  
そんなとき、『親なんだからちゃんとしなくて』と思いきすぎないでください。  
今は手を伸ばせば届くところに**様々なサポート**があります。乳児院もその一つです。  
その子を取り巻くみんなで“あなたがいてくれてうれしい”と伝えていきたいですね

ほっと、ひとやすみ♡



## ♡ 『ほっぷ』と交流 ♡

令和5年4月1日から、徳島赤十字ひのみね医療療育センターの附属施設となったことをきっかけに、同センターの重症心身障害児通所サービス『ほっぷ』の子どもたちとの交流が始まりました



「ほっぷ」に訪問して、  
一緒に楽器を制作♡  
自分が作った楽器で  
演奏会♪

晴れて天気の良い日に  
ほっぷの子どもたちが  
院庭に遊びに来て  
くれました♡



## フオスタリング（里親包括支援）通信

徳島県からフオスタリング機関として委託を受け、今年で**3年目**を迎えました。

### 里親 についてご存じですか？

事情があり、家族と離れて暮らす子どもを、自身の家庭に預かり養育することを『**里親制度**』といいます。  
フオスタリング機関として、里親制度説明会を年4回県内各地で開催し、里親の普及啓発を行っています。



今年は初めて、県内の大学生に向けて  
里親制度についてのお話をしました  
若い世代にも広く普及啓発を行っています

大学生に向けて  
自身の体験談を  
語る里親さん ▶



ご要望があれば、里親制度の説明に伺います  
お問い合わせは、**乳児院 (090-7167-6605)**まで

## ★ 牛乳寒天ゼリー ★

### 材料

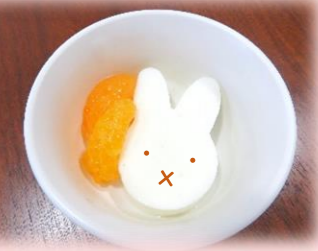
牛乳 200ml  
粉寒天 2.5g  
砂糖 20g

※この分量で約10人分  
作ることができます

### ★調理手順★

- ①鍋に牛乳と砂糖、粉寒天を入れ火にかける
- ②よく混ぜながら沸騰させる
- ③水で濡らしておいた四角の型に流し入れ冷蔵庫で冷やし固める
- ④できあがった牛乳寒天を型から出し、好きな形に切る
- ⑤好みのフルーツを添えて完成!

子どもたちにも大人気!



## ✦ 赤十字NEWS!! Vol.3

### 災害時の食を支える災害用移動炊飯器

災害時、長期化する避難生活の中でお腹も心も満たすのが「食」です。  
日本赤十字社徳島県支部は、災害時の食の支援と地域の防災力向上を目的とし、県内の公共施設等に**災害用移動炊飯器**を216基配備しています。

「炊く」、「煮る」ができる災害用移動炊飯器は、災害用炊飯袋（ハイゼックス）を使えば簡単に、おいしく、衛生面でも安心なご飯を炊くことができます。もちろん、ミルクや離乳食を温めることも可能です。また、ハイゼックスに入れる水の量を調節することで、乳幼児も食べやすいおかゆを作ることができます。

そして、今年から新たに災害用移動炊飯器「**専用鉄板**」の配備を進めています。  
「炊く」、「煮る」に加えて「焼き」が可能となり、バリエーション豊かな食を楽しむことができます。

### ◀ 災害用炊飯袋（ハイゼックス）

- ①炊飯袋に記載の線まで米と水を入れ、しっかり結ぶ  
(おかゆの場合は水の量を調節)
- ②災害用移動炊飯器で30分間ポイルし、10分間蒸らして…



できあがり♪



災害に備えた資材の配備をはじめとする赤十字の人道活動は、皆様からの赤十字活動支援費で支えられています。